

“密着うるおい肌”を実感！

「ファンケル洗顔パウダー」発売

独自の新成分配合で高い洗浄機能とうるおい



2008年7月18日発売

写真左 しっとりタイプ

右 さっぱりタイプ

株式会社ファンケル(本社・横浜市中区、宮島和美社長)は2008年7月18日、洗顔後、肌へのうるおいを保つ洗顔料「ファンケル洗顔パウダー」(価格:1260円、税込)を通信販売、直営店舗および全国のローソン店舗(一部除く)でリニューアル新発売いたします。新製品は、当社が開発した独自のアミノ酸系洗浄成分の配合と、「キメ細かな泡」を実現する新しい技術により、従来の製品に比べ洗浄機能や泡性能がアップし、肌のうるおい保持効果を大きく向上しています。これにより、理想の洗い上がりである「密着うるおい肌」を実感いただけます。

新製品は、ファンケルの化粧品をご利用いただいたことのない新しいお客様を獲得するための戦略商材と位置づけており、初年度に25億円の売り上げを目指します。

「洗顔はスキンケア」ファンケルのこだわり

弊社では「洗顔はスキンケア」というコンセプトの下、洗顔料については単に汚れを落とすだけではなく、肌を整える機能も重要視して、製品化してまいりました。肌を整えるという観点で見た場合、ポイントとなるのは洗顔後の肌の水分量(うるおい)であり、このため、さまざまな洗浄成分の中でうるおいを逃がさない「アミノ酸系洗浄成分」を使用し、その洗浄成分の機能を最も発揮する「パウダー状」を選んできました。こうしたこだわりの製品は、多くのお客様に支持を受けており、現在販売中の洗顔パウダーも2005年のリニューアル以来、累計で802万本(5月31日時点)を販売しています。

一方で、「理想の洗い上がりの肌とは」を追求し、「汚れをしっかりと落としながらも、肌のうるおい成分を残す」洗浄機能と、「しっかりと汚れを包み込み、洗顔中に心地よい」泡を進化させるべく、総合研究所などで研究を続け、さらに機能性と使用性の高い新製品を開発いたしました。

(株)ファンケル

本社:神奈川県横浜市中区山下町89-1

代表取締役社長執行役員:宮島和美

設立:1981年8月

連結売上高 993億円(平成20年3月期)

本件に関するお問い合わせ

広報グループ 野田靖、油井紀理子:045-226-1230

新成分と新技術で「密着うるおい肌」を実感、肌状態の改善も

新製品の核となっているのは、「うるおいを残す洗浄」を実現する新成分「アミノ酸系モイストキープ洗浄成分」と汚れをしっかりと包み込む「キメ細かな泡」ができる新機能「アミノハイブリッド技術」です。

「アミノ酸系モイストキープ洗浄成分」は、当社が 02 年から基礎研究を続け、新たに開発した独自成分で、当社がこれまで配合していた「アミノ酸系洗浄成分」に比べ、肌のうるおい成分である「NMF」(ナチュラル・モイストチュアライジングファクター)の溶出を抑える働きなどがあります。

「アミノハイブリッド技術」は、泡と泡の間の泡膜を強化し、①泡立ち向上、②泡質改善の処方技術で、汚れを取り込んでもへたらず、最後まで心地よい泡が持続します。

これらの成分や技術により、洗顔後も乾燥でつっぱることがなく、理想の洗いあがりである「密着うるおい肌」を実感いただけます。皮膚科医監修のもと実施した 4 週間連用モニター試験では、試験前に比べ乾燥やキメの改善効果が見られるなど、洗顔料を変えるだけで肌状態の改善効果を確認することができました。

「新たなお客様」獲得の戦略商品

「ファンケル洗顔パウダー」は、お客様がお好みの使用感によって、「しっとり」と「さっぱり」の2タイプからお選びいただけます。当社では、この新製品を既存のお客様に加えて、新しいお客様を獲得するための重要な戦略商材と位置づけており、今後、さまざまなプロモーションを実施し、初年度に 25 億円の売り上げを目指します。

<商品仕様>(しっとり、さっぱり共通)

価格	1260 円
容量	50g
標準使用量	ティースプーン 1/2~1 杯
標準使用回数	約 90 回分
形状	パウダー状
フレッシュ期間	未開封:1 年 / 開封後:60 日以内
やさしさへの こだわり	FSS(FANCL SAFETY STANDARD) ■防腐剤・殺菌剤・石油系界面活性剤不使用、 無香料、無鉱物油 ■敏感肌によるパッチテスト・敏感肌2週間連用テスト・アレルギーテスト済み ※すべての方にアレルギーや皮膚刺激が起きないというわけではありません。 ■製造年月日入り ■皮膚科医監修による使用テスト済み

※ファンケル洗顔パウダーには分包タイプ(50 包:1410 円、10 包:350 円)もございます。

(分包タイプは、50 包が通販と直営店舗、10 包(しっとりタイプのみ)は直営店舗のみでの販売となります)

本件に関するお問合せ先:

記事ご掲載の際の「読者のお問合せ電話」(クレジット)は、当番号でお願い致します。

ファンケル ☎ 0120(35)2222(料金無料・フリーダイヤル)

(株)ファンケル 〒231-8528 横浜市中区山下町 89-1

「商品についてのお問い合わせ」は下記へお願い致します。

広報グループ 野田靖 油井紀理子

TEL:045-226-1230

FAX:045-226-1202

株式会社 ファンケル 〒231-8528 横浜市中区山下町 89-1 ファンケルビル